

地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊は、2009年より総務省が導入した「地方自治体が都市住民を地域おこし協力隊員として受入れ、隊員はさまざまな地域活動への参加を通じて地域への定住・定着をめざす」制度です。

丹波篠山市地域おこし協力隊の概要

協力隊員は、丹波篠山市から委嘱をうけ、まちづくり協議会の地域活動に参画・従事しながら活動を行います。現役の大学生や大学院生が学業と並行して協力隊活動を行う「半学半域型」と自身の専門分野を活かしながら起業活動を目指す「起業支援型」の2つの活動形態を設けています。

丹波篠山市地域おこし協力隊の特徴

01 まちづくり協議会による活動支援と生活支援

まちづくり協議会とは、地域の将来像を共有し、“住みよい地域”の実現に向け取り組んでいく組織です。隊員はまちづくり協議会と連携し、地域活動に参画します。カウンターパート制度を設けており、地域内での活動や住まいなどの生活面もサポートします。

02 コーディネーターによる活動支援

隊員が地域活動を円滑に進められるようカウンターパートとともにサポートをします。研究活動や起業準備活動の助言、アドバイス等を行い、円滑に活動ができる環境を整備します。

03 丹波篠山市による活動支援

隊員活動に必要な資金(助成金など)の情報提供や広報活動のサポートを行っています。また、活動拠点の提供を行っています。



お問い合わせ

丹波篠山フィールドステーション【地域おこし協力隊活動拠点】  
電話&FAX 079-506-2366 メール [chiikiokoshi@tscapital.jp](mailto:chiikiokoshi@tscapital.jp)



Who's NEXT !?

仲間たちがあなたの挑戦を待っています！

丹波篠山市地域おこし協力隊  
Web <https://chiikiokoshi.tscapital.jp>  
協力隊への応募はこちらから→



2021年7月発行

地域と  
暮らす、つくる、楽しむの

丹波篠山市地域おこし協力隊のご案内





起業支援型

梅谷 美知子

Michiko Umetani

活動期間 2017.4~2020.3

担当 村雲地区



活動テーマ **農村インバウンド**

任期中の活動内容

- ・国内外の観光客をターゲットとした地域滞在型ツアーの開発
- ・地域PR(動画発信等)
- ・地域生産品の販路開拓
- ・地域ラジオ設立準備委員会事務局担当



現在の活動と将来の目標

任期3年目の9月に田舎民宿「うめたんFUJI」をオープン。平日は市の移住促進のためのツアー企画等をサポートしております。また、村雲地区の地域放送にも引き続き携わっています。活動中に商品開発を行った鹿肉料理を民宿のメインメニューとし、地域生産品を中心に丹波篠山の食の魅力を発信しています。今後は、農村に滞在してもらうことで人や経済が還流するこの地域ならではの農村ツーリズムを地域と連携しながら築いていきたいです。



半学半域型

小牧 満也

Mitsuya Komaki

活動期間 2016.4~2019.3

担当 大山区



活動テーマ **地域住民を主体とした里山整備**

任期中の活動内容

- ・金山、波賀尾山、鐘ヶ坂峠等の景観整備
- ・ウッドキャンドルナイト等のイベント実施
- ・地元小学校での木育
- ・間伐等の山林整備



現在の活動と将来の目標

当初の目標であった林業をなりわいとす一方、一住民として集落運営にも関わらせて頂いています。任期終了後の今も個人や集落単位で山の管理についてご相談を頂くこともあり、時に地域の方々と協働しながら、日々山に入っています。まだまだ半人前ですが、ただ山林を維持・管理していくだけでなく、代々大事に守ってこられた地域の方々の想いも紡いでいけるような山師になることが目標です。



起業支援型

谷本 美智子

Michiko Taniki

活動期間 2019.4~2021.3

担当 西紀北地区



活動テーマ **植物の力を借りて健康に**

任期中の活動内容

- ・トリートメントが受けられるゲストハウスの開業
- ・地域イベント支援
- ・地域の草木や伝統技術等を用いた地域PR
- ・特産品ネット販売
- ・地元小学校で放課後授業



現在の活動と将来の目標

任期2年目に民泊をオープンし、地域で採取・栽培した植物を使ったトリートメント、ハーブ・漢方セミナー、草木染ワークショップなどを開催しています。引き続き郷づくり協議会の事務局や地域の伝統文化「丹波木綿」保存会員として活動を行っています。また小学校運営協議会メンバーとして子どもたちとの交流を深めています。地域に昔からある貴重な植物を掘り起こして、地域の魅力となるように今後伝えて行きたいです。



起業支援型

新田 哲也

Tetsuya Nitta

活動期間 2018.10~2020.9

担当 畑地区



活動テーマ **獣害に強い地域を作る**

任期中の活動内容

- ・ジビエ食肉解体処理施設開業
- ・獣害対策事業
- ・獣害をテーマにしたイベントの開催
- ・鹿を活用した商品開発



現在の活動と将来の目標

食肉処理施設カーリマンを開業し、『おいシかったを届ける』をテーマに高品質な鹿肉専門店を目指しています。担当させていただいた畑地区は、丹波篠山市のほぼ中央にあり、その地の利を生かして、丹波篠山市全域の鹿や猪の搬入を行うことができました。2020年は年間580頭の鹿や猪の食肉処理をしました。任期中に運営の基礎を固めることができたので、これからは畑地区の獣害対策に更に力を入れていきたいです。食肉だけではなく、皮・角の活用や、獣害を利活用する学びの場所を作っていくのが今後の目標です。



起業支援型

児島 佳史

Keishi Kojima

活動期間 2019.4~2021.3

担当 日置地区



活動テーマ **地域に愛されるパン店でまちおこし**

任期中の活動内容

- ・パン店開業・運営
- ・地域素材を使った商品開発
- ・寺子屋の運営サポート
- ・地域福祉事業のサポート
- ・地元小学生の学習支援



現在の活動と将来の目標

入隊1年目で、日置地区内にカフェ兼ベーカリーをオープンしました。元々ご縁のあった塾(寺子屋)講師をしながら現在週4で営業中です。協力隊卒業後も、寺子屋以外に地域の学習支援や福祉事業のお手伝いなどの活動に参加しています。近所でお借りしている畑で黒豆や山の芋を栽培しており、商品に使用できるよう奮闘中です。人気商品の「山の芋食パン」のように地域素材を使った愛される商品をさらに作ってきたいです。



起業支援型

岸田 万穂

Maho Kishida

活動期間 2016.10~2019.9

担当 福住地区



活動テーマ **地域資源の活用、山と暮らしを繋ぐものづくり**

任期中の活動内容

- ・地域材を使った木工制作、ワークショップ、竹林活用
- ・古家具の仕立て直し
- ・民学連携プロジェクト
- ・旧福住小学校跡地活用運営委員会事務局長
- ・廃校リノベーション
- ・NPO法人SHUKUBA理事



現在の活動と将来の目標

個人としては木工家、地区では旧小学校を活用するNPO法人SHUKUBAの理事を務めています。SHUKUBAでは「みんなでつくる文化と暮らしの学校」のコンセプトに基づき、地域内外の人が福住で楽しく暮らし、交流するお手伝いとして、共同加工所daidocolab.やチャレンジカフェ運営、イベント等の企画に今後も参加します。個人としては今年、工房をセルフビルドする予定です。ワークショップなどもできる楽しい空間を作りたいです！



起業支援型

仲田 友香

Yuka Nakata

活動期間 2019.10~活動中

担当 福住地区



活動テーマ **古民家ゲストハウスから「里山暮らし」発信**

任期中の活動内容

- ・「里山の暮らし体験」を農家民宿にて提供
- ・移住促進
- ・地域PR(SNS等)
- ・移住者を地域に紹介(地域情報誌にて)



現在の活動と将来の目標

2019年10月に農家民宿「アオアシゲストハウス」を開業。農業体験など「丹波篠山の暮らし」を提供し、体験していただくことで移住促進をしています。また、地域と多様に関わる「関係人口」を増やすイベントを企画・運営。将来は都市部に住んでいる人が気軽に野菜栽培ができるようなシェア畑や移住希望者が気軽に移住体験できるようなお試し住宅シェアハウスを立ち上げて、若者・子育て世代移住者を増やしていきたいです。



起業支援型

杉田 かなえ

Kanae Sugita

活動期間 2021.4~活動中

担当 岡野地区



活動テーマ **地域で農業と英語を学ぶ学校づくり**

任期中の活動内容

- ・安心安全な農産物生産
- ・子どもたちを対象にした農業体験の実施
- ・地域を巻き込んだ農業イベントの開催で活性化



現在の活動と将来の目標

農業を通して体験できる100のことを私の農園で提供したいと考えています。子どもたちが安心して遊べる畑を目指して、農産物は安心安全な環境で栽培しています。移住者が比較的多い岡野地区で、地元の方と移住者との交流の場となるように農業の魅力アピールできるイベントを開催し、子どもから大人まで楽しめる機会を創造していくつもりです。また、地域の農業従事者がそれぞれの特徴を出し情報発信できるようサポートしていきたいと考えています。